

# New MISTRAL INFO vol.01 (通巻23号)

## Contact

**MISTRAL FILM** 株式会社ミストラルジャパン  
34, rue Sébastien Mercier 〒150-0001  
75015 Paris 東京都渋谷区神宮前2-27-5カザマビル  
tel: (33) (1) 45 77 57 10 tel: 03-3479-7472  
fax: (33) (1) 45 77 12 18 fax: 03-3479-7436  
info@mistralfilms.fr cm@mistral-japan.co.jp  
http://www.mistralfilms.fr http://www.mistral-japan.co.jp

## ミストラル通信 2004. 6

- >> ラ・ヴィレットの知られざる顔とパリ・フィルムコミッションの設立
- >> 特集 新しいスペイン
- >> フォーカス 新人女優アナ・ムグラリス

来年でミストラルフィルムは創立25年を迎えます。これもひとえに皆様のおかげだと感謝しております。この度、ミストラル通信を再開することになったのは、現代の厳しい競争社会を反映して、ますますしのぎを削っている企画競合の場に、ミストラルの長い経験や、それによって蓄積された資料を御提供することで、少しでも皆様のお役に立ちたいと思ったからです。ミストラルのデータはヨーロッパからアフリカに渡る広範囲なものです。それに加えてフランス・パリ事務所からヨーロッパ発の新鮮な情報もお送りしていきます。紙面ではダイジェスト版を、ミストラルジャパンのサイトにはさらに詳しい資料を写真を中心に掲載していく予定ですので、ホームページも是非一度ご覧ください。お問い合わせはもちろん、ミストラルジャパンを通して日本語でどうぞ。>><http://www.mistral-japan.co.jp>

## ラ・ヴィレットの知られざる顔と パリ・フィルムコミッションの設立



▲ラ・ヴィレット科学・産業都市



ミストラルフィルムは新しく設立されたパリのフィルム・コミッション（以下FC）からの依頼で横浜フランス映画祭でのフォーラムのオーガナイズに協力することになった。それに先立ってミストラルのスタッフがFCの企画によるラ・ヴィレットのロケハンに参加した。（普段は公開されない場所を含め、新しい写真はサイトに。>> <http://www.mistral-japan.co.jp>）

55haの敷地内にはジェオード（右上写真）をはじめ、実験的な建築物が建てられ、建設当時の1980年代後半には世界中の注目を集めた。また、最近ではデイヴィット・リンチが監督した日産マーチのCMの撮影が行われて話題になっている。

現代建築の撮影許可の難しさはCMの制作業界では常識になっているが、ラ・ヴィレットもその例にもれず、さらにはそれぞれの建物の建築家が異なるために、同時に幾つもの組織に許可を取らなければならなかった。ところが、最近、そういった煩雑な状況を変えようという動きが活発になってきた。

これには最近イル・ド・フランス（パリを含む地方圏）にフィルム・コミッションが設立されたことも大きく関係している。FCは最近のロケ地の傾向として、伝統的な古いヨーロッパスタイルよりも、近代建築的なロケ地の需要が増えていることに注目し、まだあまり知られていないパリとパリ郊外の新しいロケ地を紹介していく予定。また、FCは許可申請の簡易化を図るよう、地方自治体に積極的に働きかけているので今後の活動に期待したい。